

平成23年度「生きる力を培う放送学習プロジェクト」参加者募集要項

全放連は、この10年余り、教育課題やメディア環境の変化に対応した放送教育研究を深めることを目的としたプロジェクト研究をすすめることで、全国の放送教育の発展、広がりにも寄与してきました。本年度は、昨年度までの「放送学習による人間力の育成プロジェクト」の成果を継承し今日の教育課題である「生きる力」を一人一人の子どもに培うことと放送教育の接点を明らかにすべく、3年間の計画で研究をすすめていくこととしました。

つきましては、研究の一層の深化と広がりを目的として、全国の放送教育実践者を共同研究メンバーとして募ります。以下のプロジェクト研究への参加要件をご覧ください積極的に応募をお待ちしています。

研究のねらい

「生きる力」を培うことをねらいとした教育の在り方を、放送教育の理念や放送番組を活用した学習の視点から実践的に明らかにする。

研究を通して明らかになった事柄を、全国の放送教育研究の場で実践的に検証し、成果を広げていくことで、放送教育研究の深化と広がりに寄与する。

各自の放送教育にかかわる実践力を伸張し、各地域での放送教育研究リーダーとしての役割を果たすとともに、ブロック大会や全国大会等においては、積極的に自らの実践を提案することができる力を身につける。

プロジェクトメンバーの相互交流を深め、互いに放送教育実践者としての信頼を高め、より確かな人的ネットワークを作っていく。

研究の方法

NHK放送センター（東京都）を会場に行われる定例研究

メーリングリストによる「ネットワーク研究」

中間報告会の実施 平成24年2月4日（土） NHK放送センター

授業研究会の実施

メンバーの各学校等における日常的な実践研究

研究日程

11月	21日	月	定例研究	4月	平成24年度研究計画策定
12月	5日	月	第2回授業研究会 定例研究	5月	定例研究 個人研究計画作成
1月	7日	土	定例研究	6月	定例研究 授業研究会準備
2月	4日	土	中間報告会	7月	第1回授業研究会
3月	24日	土	報告書作成・配布 定例研究	8月	放送教育研究会全国大会

参加要件

現に「放送教育」「放送学習」「放送番組を活用した学習」を日常実践していること。また、引き続き本プロジェクトの研究課題を視点とした実践に取り組めること。

東京で行われる定例研究会・中間報告会に参加の意思があること。

中間報告会にて、必要に応じて実践報告ができること。

決められた事柄にそって「報告書」を執筆できること。

各所属研究会・ブロックにおいて積極的な姿勢で研究に取り組んでいること。

各研究会・ブロックに所属しない場合においても日常的に実践しており、さらに研究を深める意思があること。

参加に際して

東京における研究会への参加を希望する場合は、本研究会の規程により、所属園校または自宅の最寄り駅～東京会場（おもにNHK放送センター）の往復交通費を支給する。ただし、宿泊費は各自負担とする。

本研究プロジェクトのメーリングリストに登録し、必要な情報を取得すると共に、自らの実践を定期的に発信すること。また、他のメンバーの実践報告や研究提案などに対するコメントを積極的に行うこと。

指導講師

木原 俊行先生（大阪教育大学教授）

中橋 雄先生（武蔵大学教授）

参加申し込み・問い合わせ

参加を希望する方は下記まで連絡をしてください。

全国放送教育研究会連盟

〒150-8001 東京都渋谷区神南 2-2-1

NHK視聴者事業局事業部内

TEL 03-5455-4310

FAX 03-3481-1372

s02303-zenporen@nhk.or.jp